

# 豊川海軍工廠跡地見学ツアー

豊川海軍工廠跡地をご存じですか。海軍の機銃、弾薬を供給する工廠として昭和 14 年に作られ、広島原爆の翌日昭和 20 年 8 月 7 日の空襲によって男女動員学徒を中心に約 2700 人の尊い命が奪われました。終戦後、工廠跡地は自衛隊基地と民間の工業団地に生まれ変わりましたが、一部名古屋大学のキャンパスとして利用されていたところが、当時の施設がそのままの状態が残っています。平和憲章のある大学内に戦争遺跡があるにもかかわらず、学生・教職員はその存在を全く知りません。是非見学ツアーに参加して戦争遺跡に接してみてください。



今も当時の姿を残す弾薬庫

日程：**2016**年**3**月**13**日（日）

行き先：名古屋大学**宇宙地球環境研究所**  
（豊川市穂ノ原 3）

集合：**9**時、名古屋大学豊田講堂前

スケジュール

9：10 豊田講堂前出発

11：00 桜ヶ丘ミュージアム（海軍工廠の展示）見学

12：00 豊川稲荷駐車場 ～自由行動（豊川稲荷商店街で昼食）～

13：30 名古屋大学宇宙地球環境研究所

豊川海軍工廠跡地見学

15：30 宇宙地球環境研究所発

17：30 名古屋大学豊田講堂前到着予定



250キログラム爆弾による  
クレーター

参加費：**2,500**円（組合員と家族）

学生：**2,000**円

先着 25 名

主催：平和憲章委員会